

区分61	専門分野 医療安全管理	授業科目名	医療安全管理学	単位数	2単位 (40時間)
開講時期	2年 後期	担当教員	佐野 由佳	担当教員の 実務経験	有・無
◆実務経験の内容 総合病院の医療安全センターに所属し、医療安全管理者として勤務している。院内で発生した医療安全に関する課題やリスクについて把握し、解決のために多職種と連携し組織横断的に日々取り組んでいる。 看護分野のみならず、すべての職種の役割と責務を把握し、安全文化の醸成を行う実践経験と知識を基に、医療安全管理学の講義を行う。					
◆授業の目的・目標 患者に安心・安全な医療を提供するために、臨床検査技師としての責任と役割を理解するとともに、必要な医療安全全般の知識・技術を学ぶ。					
◆授業の概要・授業方針 ①リスクマネジメント ・医療安全管理の歴史的背景、医療現場における医療安全管理体制、危機管理、安全対策教育について＜講義＞ ・医療事故や医療過誤の事例と発生原因、その特徴から対策(対処方法)＜講義・GW＞ ・第三者評価による医療安全の質の担保、求められる責任、医療訴訟や紛争について＜講義＞ ②医療倫理(各論)、検査の倫理規定について＜講義＞ ③チーム医療の一員として他職種と協力し事故防止に必要な基礎知識＜講義＞ ④臨床検査技師の医療におけるタスクシフト/シェア(採血、静脈路確保、造影剤注入、直腸肛門機能検査、皮下グルコース検査)＜講義・演習＞ ⑤接遇、コミュニケーションスキル＜講義・GW＞ ④感染対策の基本(標準予防策、感染経路別予防策、病院感染対策の組織や病院環境整備、感染症法)＜講義・演習＞ ⑤安全な検体採取法(鼻腔部、咽頭・喉頭部、喀痰、皮膚・口腔、消化管内視鏡による組織、肛門部)＜講義・演習＞					
◆テキスト・参考資料等 最新臨床検査学講座 医療安全管理学 第2版 講師作成資料			◆成績評価の方法 筆記試験(設問に解答):50% 課題レポート:50%		
授業計画					チェック欄
第1回	リスクマネジメント① 医療安全管理の歴史 医療安全管理体制				
第2回	リスクマネジメント① 危機的管理と安全対策 医療安全教育				
第3回	リスクマネジメント② 医療事故、医療過誤の事例				
第4回	リスクマネジメント② 医療訴訟・紛争 法的責任				
第5回	接遇・コミュニケーション				
第6回	接遇・コミュニケーション				
第7回	医療倫理(各論) 検査の倫理規定				
第8回	医療倫理(各論)				
第9回	チーム医療				
第10回	タスクシフト/シェア				
第11回	リスクマネジメント③ KYT				
第12回	リスクマネジメント③ KYT				
第13回	感染対策(標準予防策、感染経路別予防策)				
第14回	感染対策(病院感染対策の組織や病院環境整備、感染症法)				
第15回	検体採取法(採血、静脈路確保、造影剤注入)				
第16回	検体採取法(直腸肛門機能検査、皮下グルコース検査)				
第17回	検体採取法(鼻腔・咽頭・喉頭、喀痰)				
第18回	検体採取法(皮膚・口腔、内視鏡検体採取)				
第19回	リスクマネジメント④ なぜなぜ分析				
第20回	リスクマネジメント④ なぜなぜ分析				